

# “シャキッ”と新聞

今月の“シャキッ”とする週間  
2月13日(月)～2月17日(金)

2017. 2. 9  
西中PTA執行部 発行  
責任者 高橋 敦志

立春は過ぎたといっても、まだまだ寒さが続く毎日ですが、学校に来ると春に向かって頑張る子どもたちの姿にたくさんの元気をもらいます。

3年生は受験シーズンに入り、どこのご家庭でも緊張した毎日を過ごされていることと思います。1年生はトライやる・ウィークに向けて、2年生は修学旅行に向けてと、みんなそれぞれの春に向かっていきます。

今年度のPTA活動も大きなイベントをすべて終了し、ホッとしながらも来年度に向けて気持ちを新たに準備をすすめています。西中の子どもたちに負けないように、また子どもたちの中学校生活がより良いものになりますようにと願い、日々PTA活動に取り組んでいます。これから始まる来年度の委員選出の際には、ぜひ皆様、立候補をよろしくお願いいたします。



## 卒業前の3年生へ！！

～エールを送るあいさつ運動～

3年生が卒業するまで、残すところあと1ヶ月となりました。そこで、西中学校PTAでは通常、毎月行っております「“シャキッ”とする週間」に代わりまして、卒業間近の1週間子どもたちに「エールを送るあいさつ運動」を次のように計画しております。

長いようで短かった3年間の思い出しながら、最後の応援をしていただきたいと思います。

3年生の保護者の皆様はもちろんのこと、今年度「シャキッと運動」に参加できなかった1・2年生の保護者の皆様も、この機会にお子さまの登校風景を見に来られませんか。

ご多用とは存じますがお誘いあわせの上、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成29年2月27日(月)～3月3日(金)  
毎日登校時 8:00～8:30

場所 西中学校 正門・西門



## 平成29年度 地区委員選出について

地区委員（地区活動部・保健体育部・選考委員）の選出を3月3日（金）18:30～行います。各地区で選出を行う教室が違いますので、詳しくは「地区委員選出について」のお手紙をご覧ください。

## 1月20日（金）福祉教養部主催・社会見学

宝塚歌劇団 月組公演「GrandHotel」を観てきました！宝塚ファンの方も、また今回が初めての方も一流の舞台演出とその華やかさに魅了されました。公演前レストランで昼食をいただき、学年を超えた交流ができて、楽しい1日を過ごすことができました。



## 会長のひとりごと



### ～ 身近なAI ～

穏やかな新年を迎えたと思った1月、世界では“トランプ旋風”。アメリカ大統領が繰り広げる様々な施策に世界中が注目しています。日本中もこのトランプ大統領の動向に注目していますが、日本は世界の幸せのために間違った“カード”を切らないよう進んでもらいたいものです。

そんなワールドワイドな話題から書き出しましたが、巷ではインフルエンザが大流行しています。暖かい週末もあれば、凍えるほどの寒い日も……。西中学校の3年生にとっては大切な時です。手洗い、うがいといった風邪の基本的予防法の徹底と、喉を守るためにお茶の成分であるカテキンが有効であるとも聞いたことがあります。皆さんそれぞれが体調管理をしっかりと、この冬を乗り越えてもらいたいと思います。

最近、テレビや雑誌で「人工知能」という言葉を耳にする機会が多くなりました。人工知能とは、「学習・推論・判断といった人間の知能の持つ機能を備えたコンピューターシステム」（大辞林より）ということで、「artificial intelligence」、略して「AI（エーアイ）」という言葉で広く知られています。以前、ある大学教授から、この“AI”についての講演を聞いたことがあります。その中で興味深かったのは、「2045年問題」という内容でした。これは、西暦2045年にコンピューターの能力が人類を超えるという予測で、それにより起こりうる様々な問題を表しているのだそうです。“AI”が、自らのプログラムを自身で改良するようになると、永続的に進化を遂げ、その結果、人間の知能を超えて、その後の発明などを人工知能が担うようになり、さらにその後の進歩が予測できなくなる、そういった、コンピューター・人工知能の能力が、全人類を合わせたくらいの知能を持つようになる時期を西暦2045年と予測しているのだそうです。少し難しい話かもしれませんが、西中の子どもたちが大人になった頃には、皆さんも行ったことがあるでしょう、USJ（ユニバーサルスタジオジャパン）のアトラクション「ターミネーター」の世界が現実にかかるかもしれないということなんです。ひょっとしたら、「綾小路麗華さん」が高飛車に“AI”について現実に説明してくれる日もそう遠くないかもしれませんね。（笑）

少し脅威を感じる“AI”の話でしたが、人には、コンピューターや人工知能には負けない能力があると信じています。それは皆さんが持ち合わせているいろいろな形の「AI（愛）」です。「エーアイ」から「愛」ってすごい変化球って感じるかもしれませんが、そこはご容赦！（笑）

私は西中学校の子どもたちを、特に間近にせまった目標・夢に向かって3年間闘ってきた3年生のことを、“西中愛（AI）”で最後の最後まで応援します！保護者の皆さん、地域の皆さん、先生方も、あと少し“AI（愛）”を持って西中の子どもたちの応援をよろしくお願いします！

さあ、残りわずかだ！頑張れ西中の3年生！！

（高橋敦志）